

柏陽高等学校 不祥事ゼロプログラム

柏陽高等学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり「不祥事ゼロプログラム」を定める。

1. 実施責任者

「不祥事ゼロプログラム」の実施責任者は校長とし、副校長及び教頭がこれを補佐する。

2. 目標及び行動計画

本校において、全職員が、公務員としての自覚や法令遵守意識、倫理観を醸成しつつ不祥事を絶対に起こさず、生徒・保護者はもとより、「県民の要請と期待に応えるためにはどうあるべきか」を考え、不祥事の防止に向けて積極的に行動していくことを目標とする。

原則として月1回、定例職員会議の後に事故防止研修会を開催する。そこで各グループ等より重点項目に関してのテーマを提起し、全職員で協議する。また、月1回以上、不祥事防止にかかる主要な項目について繰り返し周知徹底を図る。さらに、校長による不祥事防止メッセージを年数回全職員に配付し、不祥事ゼロを目指す。

このプログラム及び検証結果を本校ホームページに登載することとする。

【令和2年度 行動計画】

1) 不祥事防止の抽出課題

- ① 法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底を含む）
- ② わいせつ・セクハラ行為の防止
- ③ 体罰、不適切な指導の防止
- ④ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止
- ⑤ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）
- ⑥ 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守
- ⑦ 業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）
- ⑧ 会計事務等の適正執行

2) 課題に応じた取組

別紙参照

また、毎月、10問程度にポイントを絞った点検を実施する。

3. 検証

各研修における検証：

研修後に、必要に応じてアンケートを行う。

1) 中間まとめと検証

2に規定する行動計画について、1月中に12月までのまとめを行い、未実施があった場合には、2月中に補完措置を実施する。また、各目標達成に向けて行動計画を修正する必要がある場合は、必要な修正を行うこととする。

2) 最終検証

2に規定する行動計画について3月に実施状況を確認するとともに、各目標達成についての自己評価を行う。その結果、新たな目標設定（各目標の修正を含む）が必要な場合は、新たな目標設定を行った上で、次年度における柏陽高等学校「不祥事ゼロプログラム」を策定する。

4. 実施結果

上記の検証を踏まえ、「実施結果」をとりまとめの上、教育局行政課等の求めに応じ、送付する。また、本校ホームページに登載する。

5. 事務局

プログラムの策定および実行の具体的手続きについては、総務・管理グループが行う。

令和2年度 柏陽高等学校 不祥事ゼロプログラム 年間行動計画 (注)

	課題に応じた取組	不祥事防止抽出課題							
		①法令遵守意識の向上(公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底)	②わいせつ・セクハラ行為の防止	③体罰、不適切な指導の防止	④入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故防止	⑤個人情報管理、情報セキュリティ対策(パスワードの設定、誤廃棄防止)	⑥交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	⑦業務執行体制の確保等(情報共有、相互チェック体制・業務協力体制)	⑧会計事務等の適正執行
4月	*サービスについて(管理職)	○				○	○	○	
5月	*人権や生徒への影響を配慮した生徒指導(生活支援グループ) *行政文書事務の取扱い(総務・管理グループ)	○	○	○		○		○	
6月	*わいせつな行為・セクハラ防止(管理職、総務・管理グループ) *定期試験・成績処理の事故防止(教務・学習グループ)	○	○		○	○		○	
7月	*体罰・不適切な指導の防止(生活支援グループ)		○	○				○	
8月	*パワーハラスメントの防止(生活支援グループ) *児童・生徒の個人情報の取扱い(生活支援グループ)	○	○			○		○	
9月	*個人情報の適切な取扱い・情報セキュリティ (教務・学習グループ)					○		○	
10月	*適切な私費会計の取扱い(総務・管理グループ)							○	○
11月	*飲酒運転の根絶(生活支援グループ)	○					○		
12月	*入学者選抜の事故防止(管理職・入選委員会)				○			○	
1月	*サービス規律の遵守(生活支援グループ)	○	○	○			○	○	
2月	*コンプライアンスの醸成(生活支援グループ) +入選マニュアルに関する研修	○			○			○	
3月	*職場のハラスメント(セクハラ、マタハラ等) (生活支援グループ)		○					○	

(注) 年間行動計画に縛られず、状況に応じて柔軟に対処する場合がある。